

～ 稲毛区防災公開講座を開催しました～

ご きんじょ

「災害に強いまちづくりは、互近助の力」

～ 防災意識は **いなげ** から ～

令和4年7月31日(日) 10:00～12:00 イオン稲毛店4階文化ホール

政令指定都市移行30周年記念事業として、「稲毛区防災公開講座」を開催しました。コロナ禍による入場者制限もあり、当日は約90名の参加となりました。

講演では、題名のとおり「**災害前後のご近所・地域連携の大切さ**」、「いざという時に備え何ができるのか。」「どのように考え行動したらよいのか。」など、スライドや動画を交えながら説明するとともに、**参加者には「災害時になぜ行動を躊躇してしまうのか？」**といった問いかけに、具体例を用いてわかりやすく語りかけていただきました。



講演中、被災瞬間の映像が流れる場面では会場全体が一瞬息を飲む雰囲気となり、被災者メッセージが読み上げられた際には参加者も深く頷くなど、改めて災害の恐怖と悲しみを感じたことで、災害に対する心構えや事前対策の重要性の認識が深まったことと思われま

す。本講演により、地域での「自助」「共助」の取り組みが更に進むことを期待いたします。

講演内容に関する参加者からのご意見では、

- ・災害対応についての説明がとても分かりやすかった。来てよかった。
- ・どの項目も具体的でとても分かりやすかった。コツコツできることから実践したい。
- ・災害に対して考えが甘い自分に気が付いた。
- ・地域の大事さやお互い協力し合うことの大事さを感じた。
- ・これからの防災訓練を、町内会でも少し考えてみたい。

など、防災活動への参加者自身の気付きに関するコメントが多く寄せられました。

<アンケート結果より>

参加者の皆さんが「**難しい**」と感じている日頃からの**防災対策**のトップ5は、次のとおりでした。

1位 トイレの確保、感染症対策

3位 避難所の運営開設、家屋の耐震化

5位 安否などの情報収集

※トイレ確保は、平常時のイベント会場でも大変です！

災害時のトイレ確保についても、一度考えてみましょう！

